

第22回近畿ブロック和歌山大会

第29回和歌山県言語発達教育研究大会

（第2次案内）

大会主題

「子ども達の課題に合う指導や支援の在り方を考える

～ きこえとことばの教育の専門性を高めるために ～」

全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会 第22回近畿ブロック和歌山大会を和歌山市にて開催することになりました。

本大会により、きこえやことばの教育にかかわる指導内容や方法について、近畿地区各学校の取組を情報交換し、子どもの自立や社会参加につながる教育を推進していきたいと思っています。

近畿ブロック和歌山大会へ、多数ご参加いただきますよう、ご案内申し上げます。

第22回近畿ブロック大会長 和歌山市立吹上小学校長 柏野 貴之

◇ 主催 全国公立学校難聴・言語障害教育研究協議会近畿6府県連絡協議会
和歌山県言語発達教育研究会

◇ 後援 和歌山県教育委員会 和歌山市教育委員会
和歌山県特別支援教育研究会 和歌山市特別支援教育研究会

◇ 期日 平成30年7月30日（月）

◇ 会場 和歌山ビッグ愛 和歌山市手平2丁目1-2 TEL 073-435-5200

◇ 日程

9:00 9:30 11:45 13:30 14:00 16:20

受付 (1F大ホール前)	講座・分科会(選択制)	昼食・休憩	全体会 (1F大ホール)	講演会 (1F大ホール)	次回 大会 紹介
-----------------	-------------	-------	-----------------	-----------------	----------------

※まずは、1F大ホール前で受付をすませてください。その後、各分科会場へお進みください。

◇ 講演会 「特別支援教育で繋がる通常の学級と通級指導の連携

～子どもの特性に応じたそれぞれの場（幼・保から高校まで）の支援を考える～」

講師：山田 充 先生

（広島県廿日市市教育委員会所属 特別支援教育士SV 自閉症スペクトラム支援士SV）

○講演概要

特別支援教育は、そもそもどのようなものなのか。子どもの特性に沿うとはどういうことなのか。子どもの特性に沿った事例を提供して考えていきます。通常の学級での指導と、通級指導教室での指導をどう関連づけていくか。その関連の中で、通常の学級での発達障害のある子どもたちの特徴をつかみながら、特性に沿った対応を紹介していきます。

○著書紹介

『意味からおぼえる漢字イラストカード』（かもがわ出版）

『子どもの学ぶ力を引き出す個別の指導と教材活用』（かもがわ出版）

『算数文章題イメージトレーニングワークシート①②③』（かもがわ出版）

『誤り分析で始める！学びにくい子への「国語・算数」つまずきサポート』（明治図書）